

令和4年度 学生FD CHAmiT 学部提案書に基づく学生への回答書

【松戸歯学部】

1 学生との協議の場について

実施日	実施内容
令和5年1月26日	令和4年度学生FD CHAmiTに参加した学生2名及び学部次長、学務担当、FD委員会副委員長、学生生活副委員長、教務課が対面形式により学部提案書の実現に向けた意見交換を行いました。

2 学部提案書の対応について

学部を「理想の学部」にするための提案について

項目	対応済	対応中	未対応	対応内容
録画されている授業の配信期間が短いため、伸ばしてほしい。			○	令和5年度の授業実施方針は、昨年度に引き続き対面授業を軸としたハイブリット授業（対面授業のライブ配信及びオンデマンド配信〔録画配信〕）を検討しています。オンデマンド配信〔録画配信〕の期間は教育効果を考慮した上で定めており、基本的には講義終了から1か月間としております。
授業評価アンケートの結果を反映していない教員がいるため、改善してほしい。	○			授業開始から2か月後にアンケートを実施し、その結果を受けた教員は残りの講義にアンケート結果を活かすことができるよう周知しております。また、今年度からアンケートの効果検証を学生（クラスオフィサー）に御協力いただき、学生の検証結果を基に各教員に改善依頼を行っております。
5・6年生の授業資料の紙のサイズ、印刷の向きを統一してほしい。	○			学生からの意見を受け、各教員に対しては配布する授業教材等の仕様（白黒やグレースケールでA4サイズ4～6枚程度とする）を順守するよう通達しております。印刷の向きに関する仕様を示していませんでしたので、令和5年度の授業において、教員間での情報共有を図り、適切な授業資料の提供を心掛けます。
試験問題の開示を行ってほしい。	○			試験については、解説講義を行うように周知しております。きちんと開示されているかどうかアンケートを取るなど対策を検討します。
1年生の講義カリキュラムの改善を行ってほしい。		○		令和5年度のシラバスをこれから作成しますので、学生から意見が出ていることを担当教員に伝え、改善いただくように依頼いたします。
食堂の開放時間を21時まで延長してほしい。		○		夜間に飲食を伴いながら友達と勉強し、新型コロナウイルス感染症の陽性者が増えることを懸念しております。感染症の拡大が落ち着き管理ができるようになりましたら、開放時間を延長いたしますので、しばらくお待ちください。
1～5年生が利用できる学修スペースを増やしてほしい。（技工室、101～302教室を21時まで使用可能にしてほしい。）		○		101～302教室については、節電及び安全性の観点から、夜間に貸し出すことはできませんが、施錠を19時にすることで授業後に復習できるよう検討し、ガイダンス等で周知いたします。なお、技工室については、1～4年生が自由に使用し、事故があるといけませんので、安全性の観点から現段階では開放することはできません。
教室予約手続きを簡略化してほしい。		○		濃厚接触者の特定等、学生の安全を確保するため、いつ、誰がどの教室を使用するのかをクラス担任主任及び事務局が把握するために、現在の手続方法となっております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着きましたら、再度手続きの見直しを行います。
長期間休みになった場合に欠席届を提出する枚数が膨大なため、1枚で申請できるようにしてほしい。		○		欠席届は、新型コロナウイルス感染症の陽性者なのか濃厚接触者なのか、風邪なのかを各科目の教員がそれぞれ把握でき、授業内容によっては提出の際に学生に伝えたい事項がある教員もいるため、回復後に1度学生と教員が対面できるように作成したものです。新型コロナウイルス感染症の感染拡大が落ち着きましたら、提出を1箇所にするなど簡略化も視野に入れて検討いたします。
欠席届や教室利用予約をデジタルでできるようにしてほしい。			○	欠席届をデジタルにすると簡単に提出できるため、欠席が多くなる学生が増える可能性が懸念されます。教室については、授業や行事が優先のため、学生自身が入力できるようにしてしまうと授業や行事に支障が出る可能性がありますので、従来どおり窓口での手続きにより紙媒体で行います。教室利用予約手続きのデジタル化はできませんが、簡略は検討いたしますので御承知ください。
大学院生向けのセミナーに学部生も参加できるようにしてほしい。		○		講演する講師の意向や会場の収容定員等も踏まえ、今後検討いたします。

※令和5年4月1日現在の対応内容となっており、今後の状況によって変更する可能性があります。

3 松戸歯学部から学生へのメッセージ

<p>新型コロナウイルス感染症の流行が続く中でも松戸歯学部で歯科医師を志す皆さんの強い意志を感じます。 今回の協議では、主に自学自習を含めた学修の質の向上に向けた建設的な意見交換ができました。 課題の解決には学生の皆さんの協力が欠かせません。 日ごろの授業で疑問に思ったことや御意見等がありましたら教職員にお知らせください。 松戸歯学部はこれからも学生の皆さんの安心安全を第一に考え、より良い教育を提供し、社会や歯科医学に貢献できるよう取り組んで参ります。</p>
--